

奈良市第4次総合計画前期基本計画の総括調査

報告書

平成 27 年 3 月

奈良市

《 目 次 》

I. 総括の概要

1. 総括の目的 1
2. 前期基本計画の概要 1
3. 前期基本計画の総括における評価の対象と評価方法..... 2

II. 総括調査の集計結果

1. 施策の総合評価 3
2. 施策の展開方向に記載された「事項」の評価..... 4
3. 施策の目標の達成度を評価する指標の達成見込..... 5

◆報告書における記載上の注意事項

各集計の構成比は百分率で表し、四捨五入して小数点以下1位で表示しているため、合計が100%にならない場合がある。

I. 総括の概要

1. 総括の目的

奈良市第4次総合計画の後期基本計画を策定するに当たり、前期基本計画に記載された施策がどの程度実現できたのかを確認し、後期基本計画策定に向けた課題を把握することを目的に、前期基本計画を総括するための調査を実施した。

本報告書では、この総括調査の結果のうち、「施策」の総合評価、「施策の展開方向」に記載された「事項」の評価、「施策」の目標の達成度を評価する指標の達成見込の部分について、結果の概要を示すものである。

2. 前期基本計画の概要

前期基本計画の施策体系は、以下に示すとおりであり、7つの章の下に計54の「施策」が置かれている。各施策の下には計169の「施策の展開方向」が設けられ、そこに前期基本計画期間中に取り組む「事項」（計475）が記載されている。

図表 I-1 前期基本計画の施策体系

基本施策	施策番号	施策名称
第1章 市民生活		
1-01 地域コミュニティ、交流(地域間交流)	1-01-01	地域コミュニティの活性化
	1-01-02	市民交流の活性化
1-02 男女共同参画	1-02-01	男女共同参画社会の実現
1-03 人権・平和	1-03-01	人権と平和の尊重
第2章 教育・歴史・文化		
2-01 学校教育	2-01-01	特色のある教育の推進
	2-01-02	幼児教育の充実
	2-01-03	義務教育の充実
	2-01-04	市立一条高等学校の教育の充実
2-02 青少年の健全育成	2-02-01	青少年の健全育成
2-03 生涯学習	2-03-01	生涯学習の推進
	2-03-02	図書館の充実
2-04 文化遺産の保護と継承	2-04-01	文化遺産の保存と活用
2-05 文化振興	2-05-01	文化の振興
2-06 スポーツ振興	2-06-01	スポーツの振興
第3章 保健福祉		
3-01 地域福祉	3-01-01	地域福祉の推進
	3-01-02	社会保障
3-02 子育て	3-02-01	子育て支援の推進
	3-02-02	ひとり親家庭の支援
	3-02-03	子育てと仕事の両立支援
3-03 障がい者・児福祉	3-03-01	障がい者・児福祉の充実
3-04 高齢者福祉	3-04-01	高齢者福祉の充実
3-05 医療	3-05-01	医療の充実
3-06 保健	3-06-01	健康づくりの推進
	3-06-02	健康危機管理

基本施策	施策番号	施策名称
第4章 生活環境		
4-01 危機管理と地域の安全・安心(防災・消防・防犯・交通安全)	4-01-01	総合的な危機管理
	4-01-02	消防・救急救助体制の充実
	4-01-03	交通安全の確保
	4-01-04	防犯力の充実
4-02 環境保全	4-02-01	環境にやさしい社会の構築
4-03 生活・環境衛生	4-03-01	環境美化の推進
	4-03-02	生活・環境衛生の向上と増進
4-04 廃棄物処理	4-04-01	一般廃棄物の処理
	4-04-02	産業廃棄物の処理
第5章 都市基盤		
5-01 土地利用	5-01-01	計画的な土地利用の推進
5-02 景観	5-02-01	奈良らしい景観の形成
5-03 交通体系	5-03-01	交通利便性の向上
5-04 道路	5-04-01	道路整備の推進
5-05 市街地整備	5-05-01	市街地整備の推進と適正な誘導
5-06 公園・緑地	5-06-01	公園・緑地の整備
5-07 居住環境	5-07-01	居住環境の整備促進
5-08 上水道	5-08-01	信頼の水道 未来へつなぐライフライン
5-09 簡易水道	5-09-01	水の安定供給
5-10 下水道	5-10-01	下水道の整備
5-11 河川・水路	5-11-01	河川・水路の整備
第6章 経済		
6-01 観光	6-01-01	観光力の強化
6-02 交流(国際交流)	6-02-01	国際交流の活発化
6-03 農林業	6-03-01	農林業の振興
6-04 商工・サービス業	6-04-01	商工・サービス業の振興
6-05 勤労者対策(労働環境)	6-05-01	勤労者福祉の向上・就労機会の確保
6-06 消費生活	6-06-01	消費者保護の推進
第7章 基本構想の推進		
7-01 市政情報の発信・共有	7-01-01	開かれた市政の推進
7-02 市民参画・協働	7-02-01	市民との協働による市政運営
7-03 情報化	7-03-01	情報化の推進
7-04 行財政運営	7-04-01	効率的な行財政運営

3. 前期基本計画の総括における評価の対象と評価方法

前期基本計画の総括調査は、「施策」を基本単位として実施しており、各課が担当する実施計画の事業が含まれる「施策」について、調査票に回答している。

総括調査の調査票における「施策」の総合評価に至る流れは、以下のとおりである。

- ① 各課が担当している（実施計画）事業について評価
- ② ①を踏まえた「施策の展開方向」に記載された「事項」の評価
- ③ ②を踏まえた「施策」の総合評価

II. 総括調査の集計結果

1. 施策の総合評価

それぞれの「施策」において、前期基本計画の「施策の展開方向」に記載された取組がどの程度実施できたか（詳細は4ページ参照）を踏まえて、「施策」の実施状況と成果を次の4段階で評価した。

一つの「施策」を複数の課が担当している場合があるため、実際の「施策」（54）よりも評価された「施策」の延べ数（167）の方が多くなっている。

●「施策」の総合評価の評価区分

A: 計画に記載の取組をほぼ全て実施し、十分な成果を挙げられる見込み

B: 計画に記載の取組をほぼ全て実施できるが、成果が十分でないものが出る見込み

C: 計画に記載の取組を概ね実施できるが、一部(概ね2割程度)未実施の取組が出る見込み

D: 計画に記載の取組の中で未実施のものが出る(概ね2割以上)見込み

全体では、Bの評価が53.3%と過半数を占めており、Aが32.3%でこれに続く。D評価となったのは全体で4つの「施策」のみである。

図表 II-1 施策の総合評価の集計結果(章別)

章	施策数	評価対象 施策延べ数	総合評価			
			A	B	C	D
第1章 市民生活	4	8	2	6	—	—
		100%	25.0%	75.0%	—	—
第2章 教育・歴史・文化	10	27	9	16	2	—
		100%	33.3%	59.3%	7.4%	—
第3章 保健福祉	10	27	5	20	2	—
		100%	18.5%	74.1%	7.4%	—
第4章 生活環境	9	29	9	14	4	2
		100%	31.0%	48.3%	13.8%	6.9%
第5章 都市基盤	11	42	13	17	10	2
		100%	31.0%	40.5%	23.8%	4.8%
第6章 経済	6	14	4	8	2	—
		100%	28.6%	57.1%	14.3%	—
第7章 基本構想の推進	4	20	12	8	—	—
		100%	60.0%	40.0%	—	—
総計	54	167	54	89	20	4
		100%	32.3%	53.3%	12.0%	2.4%

2. 施策の展開方向に記載された「事項」の評価

「施策」の総合評価の前段として、それぞれの「施策」の「施策の展開方向」に記載された取組の内容（事項）の実施状況と成果を次の4段階で評価した。

一つの「事項」を複数の課が担当している場合があるため、実際の「事項」（475）よりも評価された「事項」の延べ数（547）の方が多くなっている。

●「施策の展開方向」の「事項」の評価区分

A: 計画に記載の取組をほぼ全て実施し、十分な成果を挙げられる見込み

B: 計画に記載の取組をほぼ全て実施できるが、成果が十分でないものが出る見込み

C: 計画に記載の取組を概ね実施できるが、一部(概ね2割程度)未実施の取組が出る見込み

D: 計画に記載の取組の中で未実施のものが出る(概ね2割以上)見込み

全体では、Bの評価が46.1%と最も多く、Aが41.1%でこれに続く。前期基本計画に記載した取組に未実施のものが出るとするC又はDの評価となったものは、12.8%であった。

章別にみると、「第5章 都市基盤」で他の章に比べてC又はDの評価がやや多くなっている。

図表 II-2 施策の展開方向に記載された「事項」の評価(章別)

章	展開方向数	展開方向の 事項数	評価対象 事項延べ数	事項の評価			
				A	B	C	D
第1章 市民生活	11	31	33	15	18	—	—
			100%	45.5%	54.5%	—	—
第2章 教育・歴史・文化	37	111	124	63	55	6	—
			100%	50.8%	44.4%	4.8%	—
第3章 保健福祉	31	83	93	36	44	12	1
			100%	38.7%	47.3%	12.9%	1.1%
第4章 生活環境	27	74	88	33	40	11	4
			100%	37.5%	45.5%	12.5%	4.5%
第5章 都市基盤	34	86	102	35	40	17	10
			100%	34.3%	39.2%	16.7%	9.8%
第6章 経済	20	58	70	23	39	3	5
			100%	32.9%	55.7%	4.3%	7.1%
第7章 基本構想の推進	9	32	37	20	16	—	1
			100%	54.1%	43.2%	—	2.7%
総計	169	475	547	225	252	49	21
			100%	41.1%	46.1%	9.0%	3.8%

3. 施策の目標の達成度を評価する指標の達成見込

前期基本計画では、「施策」ごとに目標を定め、この目標の達成度を評価するための指標を設定している。各指標には、前期基本計画の目標年度である2015年度の目標値が示されているため、今回の総括調査ではこの目標値の2015年度末時点における達成見込を次の4段階で評価した。

●指標の達成見込の評価区分

- A: 現時点(2013年度)で既に達成済み
- B: 目標年度(2015年度)の年度末までに達成見込み
- C: 目標年度(2015年度)の年度末までに達成できない可能性がある
- D: 目標年度(2015年度)の年度末までに達成できない見込み

全体では、Cの評価が40.3%と最も多く、Bが25.0%、Aが22.6%とこれに続く。D評価となったのは10.5%に相当する13指標である。なお、第4章の2指標については、実績値が把握できず、達成見込が不明となっている。

指標の数が少ないため、構成比でみた場合の章別の評価のばらつきが大きくなっているが、全体からみると「第6章 経済」、「第1章 市民生活」及び「第4章 生活環境」で、C又はDの評価の比率がやや高くなっている。

図表 II-3 施策の目標の達成度を評価する指標の達成見込(章別)

章	指標数	達成見込				
		A	B	C	D	不明
第1章 市民生活	10	2	2	5	1	—
	100%	20.0%	20.0%	50.0%	10.0%	—
第2章 教育・歴史・文化	26	6	8	9	3	—
	100%	23.1%	30.8%	34.6%	11.5%	—
第3章 保健福祉	22	6	7	8	1	—
	100%	27.3%	31.8%	36.4%	4.5%	—
第4章 生活環境	22	3	5	11	1	2
	100%	13.6%	22.7%	50.0%	4.5%	9.1%
第5章 都市基盤	20	5	4	6	5	—
	100%	25.0%	20.0%	30.0%	25.0%	—
第6章 経済	12	2	1	8	1	—
	100%	16.7%	8.3%	66.7%	8.3%	—
第7章 基本構想の推進	12	4	4	3	1	—
	100%	33.3%	33.3%	25.0%	8.3%	—
総計	124	28	31	50	13	2
	100%	22.6%	25.0%	40.3%	10.5%	1.6%